

## 介護概論

担当教員 前田 公江

配当年次 2年

単位区分 選択

準備事項

備考

開講時期 第1学期

授業形態 講義

単位数 2

### 【授業のねらい】

1. 介護の理念とその枠組みについて学習し、人間尊重と自立支援を目指した新しい介護の考え方を理解する。
2. 歴史的展開を理解すると共に、現代社会における介護の在り方や関係職種間の連携の重要性について学ぶ。
3. 介護援助における倫理および援助者としての基本的態度を身につけ、個々の利用者に応じた介護技術の在り方を探求する。
4. 介護を通して「人間としての尊厳」や「その人らしい生き方」について学び、人間観や思考を深める。

### 【授業の展開計画】

週	授 業 の 内 容
1	少子高齢社会の現状と動向・課題について：専門職が担う介護が求められる理由とは？
2	高齢者の生活実態と福祉・介護ニーズを理解する：身体・心理・社会面からのアプローチ
3	介護従事者としての役割と実際：要介護者を支える仕組みを知り今後の課題を考えてみよう
4	介護の概念や対象・範囲について
5	介護保険制度の仕組みとサービス体系について
6	地域で支える介護の必要性和介護予防の概念を理解する
7	高齢者の尊厳を支える介護とは何か？専門職として果たすべき役割を通して思考を深める
8	介護過程の概要と展開・介護の技法について
9	自立に向けた介護とは何かを考えよう：その1 家事における介護
10	自立に向けた介護とは何かを考えよう：その2 身支度、移動、睡眠、食事、口腔衛生の介護
11	自立に向けた介護とは何かを考えよう：その3 入浴、清潔、排泄の介護
12	認知症ケアの概況：これからの認知症ケアのあり方と方向性
13	死と終末期ケア：人間観と倫理から終末期ケアと死生観を考える
14	事例検討：介護サービス計画
15	事例検討：認知症ケア

### 【履修上の注意事項】

- ・授業前にテキストを読み、単元のキーワードについて調べてくること（90分）
  - ・授業後は必ず配布したプリントを復習し理解を深めること（60分）
- 成績評価基準として、試験80%、課題レポート10%、発表10%にて総合的に判断する

### 【評価方法】

毎回の授業の終わりに小レポートを提出、および講義・演習への参加意欲を20%加味し筆記試験80%で評価する。

### 【テキスト】

「高齢者に対する支援と介護保険制度」社会福祉士養成講座編集委員会編（中央法規）

### 【参考文献】

適宜、講義の中で紹介する。